

平成29年 地産地消、食育と自転車保険に関するアンケート実績報告書

フードイノベーション課
くらし・交通安全課

1 アンケート概要

- (1) 実施期間 平成29年4月10日(月)から4月24日(月)まで
- (2) 対象者数 1,187人
- (3) 回答数 857人
- (4) 回答率 72.2%
- (5) 回答者属性

【性別】

	男性	女性
回答者数	409人	448人
構成比	47.7%	52.3%

【年齢層別】

	10歳台	20歳台	30歳台	40歳台	50歳台	60歳台	70歳以上
回答者数	2人	70人	182人	224人	181人	154人	44人
構成比	0.2%	8.2%	21.2%	26.1%	21.2%	18.0%	5.1%

【地域別】

	北勢	中南勢	伊勢志摩	伊賀	東紀州
回答者数	424人	233人	88人	75人	37人
構成比	49.5%	27.2%	10.3%	8.7%	4.3%

Q1 三重県産食品の購入について

あなたは、食品を購入する場合に、三重県産の食品を意識して購入していますか。あてはまるものを1つ選んでください。

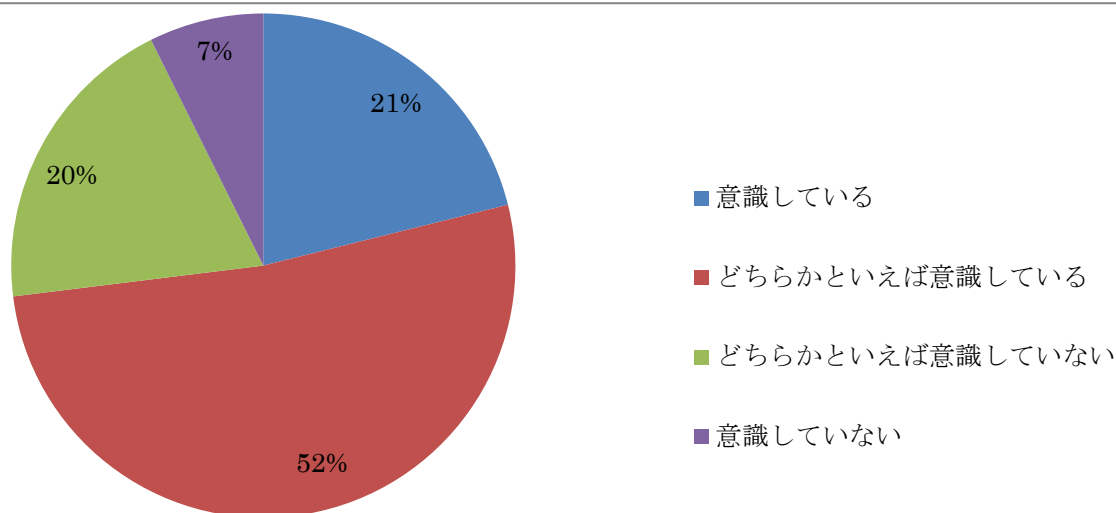


図1 三重県産の食品を意識して購入する方の割合

食品を購入する場合に、三重県産を「意識している」、「どちらかといえば意識している」と回答された方は合わせて626名（73.0%）でした。

Q2 生鮮物について

あなたは、三重県産の生鮮物（青果物、鮮魚、米、精肉等）に対してどのように感じていますか。あてはまるものを1つ選んでください。

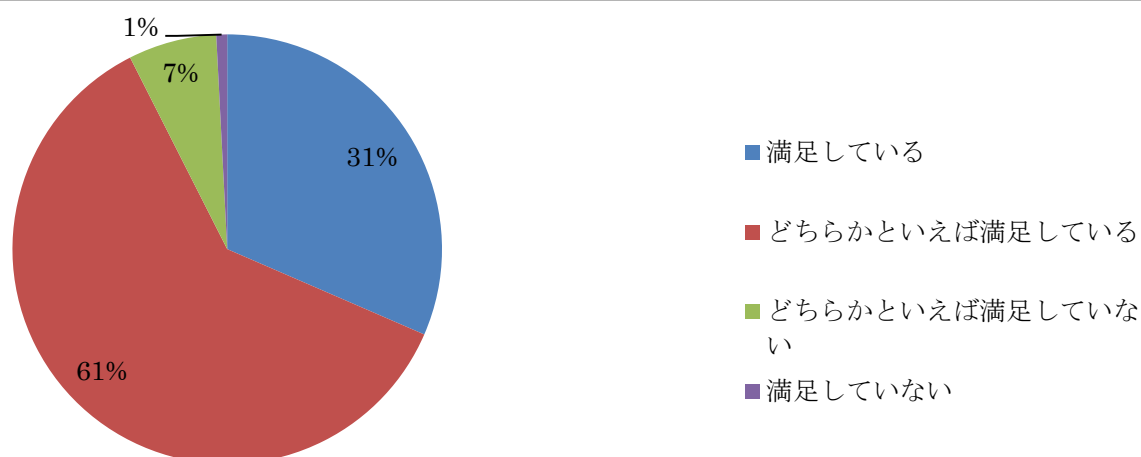


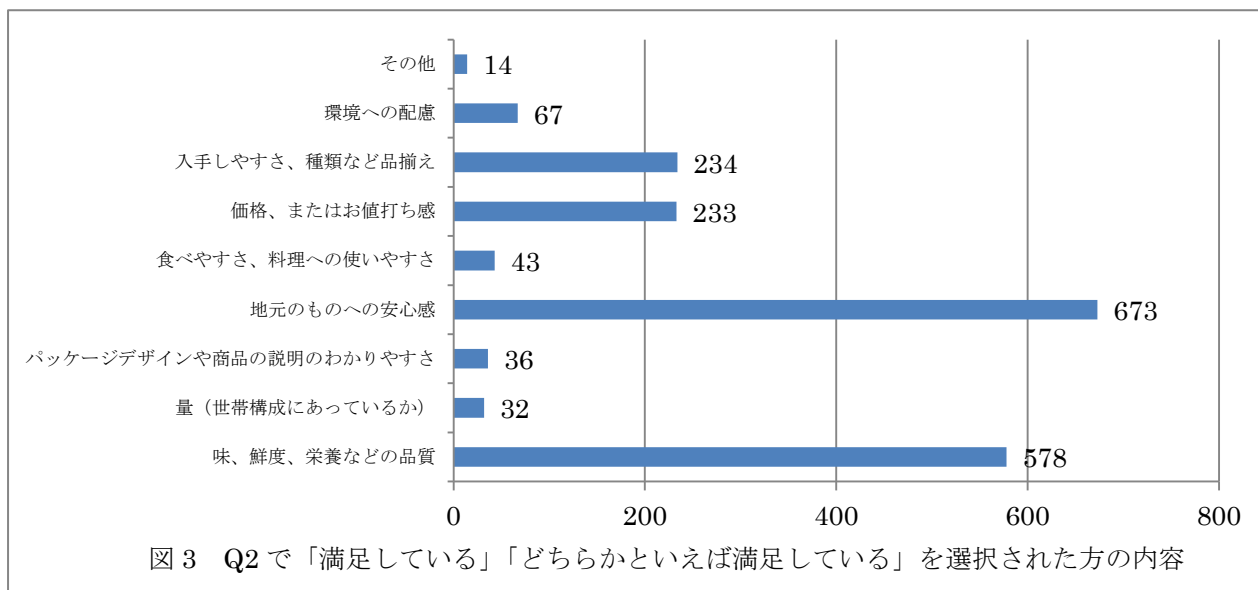
図2 三重県産生鮮物の評価結果

三重県産の生鮮物について「満足している」と回答された方は 270 名 (31.5%)、「どちらかといえば満足している」と回答された方は 523 名 (61.0%) で、合わせると 793 名 (92.5%) にのぼり、多くの方が、ある程度三重県産の生鮮物に満足していることがわかりました。

Q3 Q2 でそう感じた理由

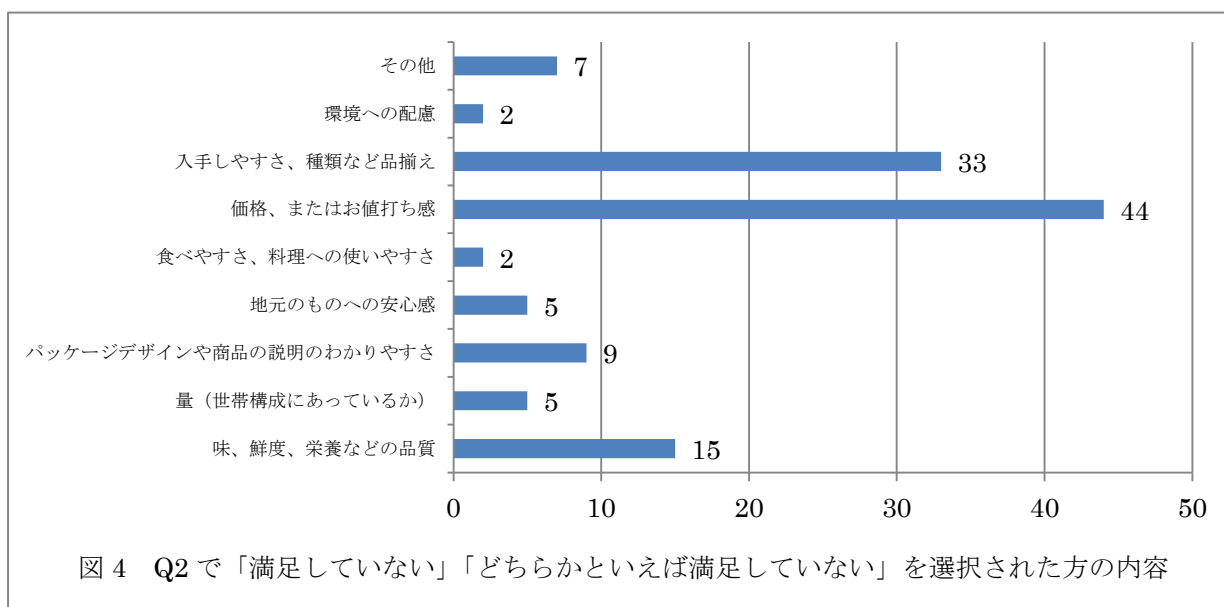
Q2 でそう感じた理由を3つまで選んでください。

① 「満足している」、「どちらかといえば満足している」を選択された方（793人）の回答



「満足している」、「どちらかといえば満足している」と感じた理由として「地元のものへの安心感」を選択された方は 673 人、「味、鮮度、栄養などの品質」を選択された方は 578 人で、これら 2 つが主な理由として選ばれていました。また、「その他」で、「地域活性化のため」、「地元産業を応援するため」などの回答がありました。

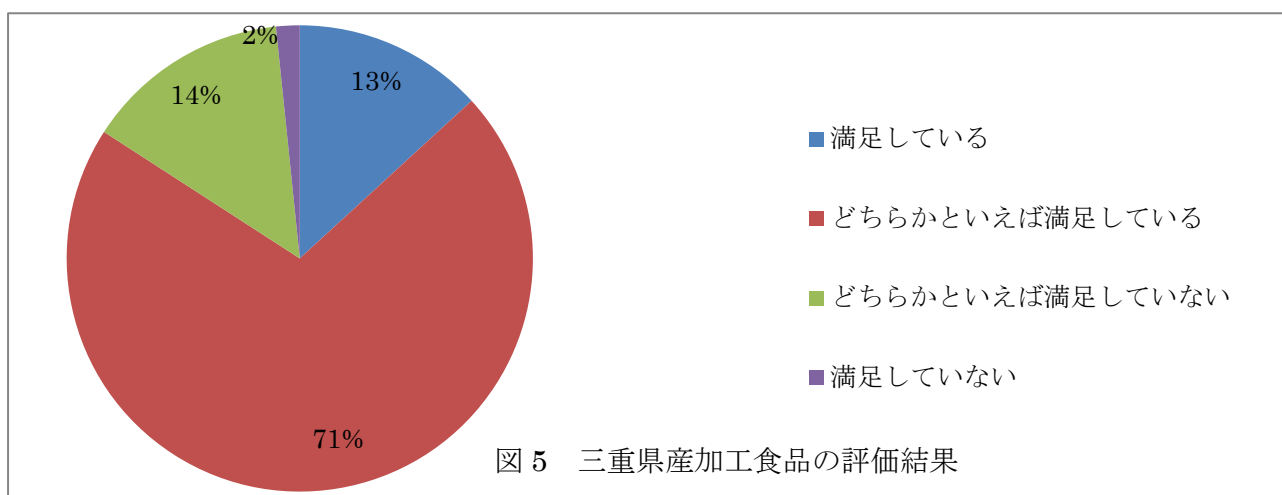
② 「満足していない」、「どちらかといえば満足していない」を選択された方（64人）の回答



「満足していない」、「どちらかと言えば満足していない」と感じた理由として「価格、またはお値打ち感」（に対して満足していない、どちらかと言えば満足していない）を選択された方は44人、「入手しやすさ、種類など品揃え」（に対して満足していない、どちらかと言えば満足していない）を選択された方は33人で、これら2つが主な理由として選ばれていました。

Q4 加工食品について

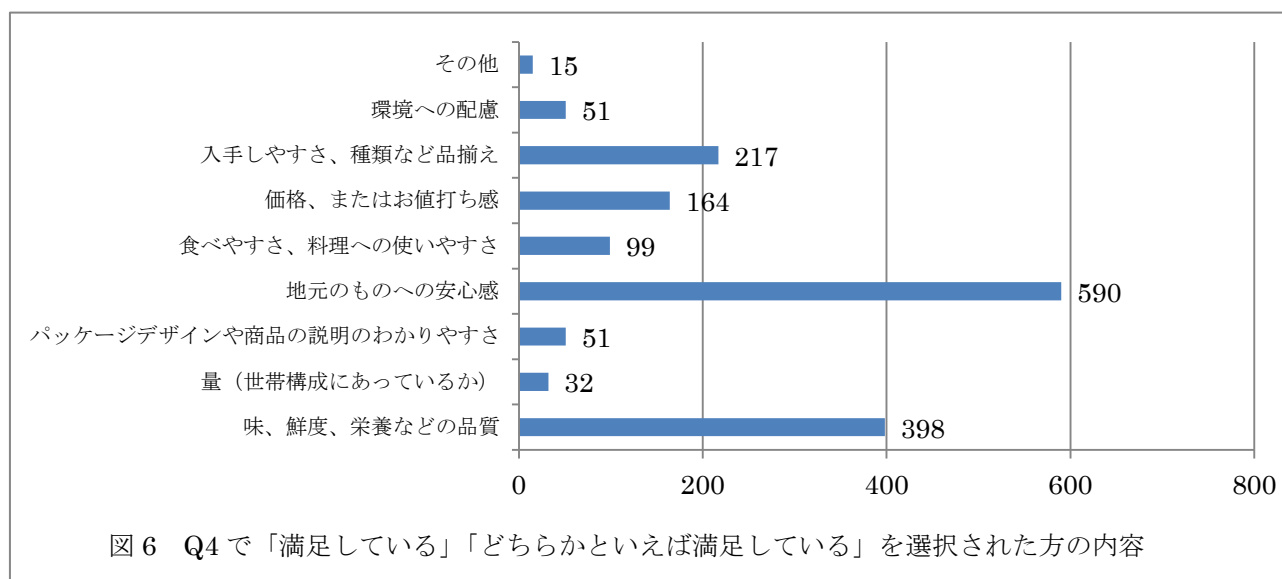
あなたは、三重県産の加工食品に対してどのように感じていますか。あてはまるものを1つ選んでください。



三重県産の加工食品について「満足している」と回答された方は113名（13.2%）、「どちらかといえば満足している」と回答された方は608名（70.9%）でした。

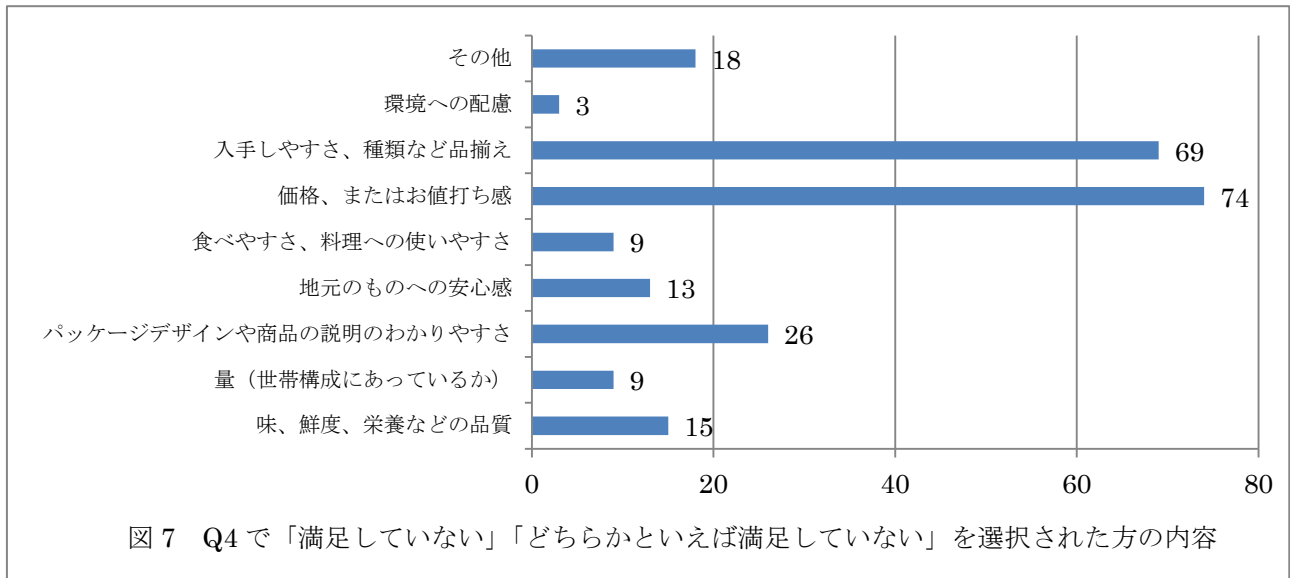
Q5 Q4でそう感じた理由を3つまで選んでください。

① 「満足している」、「どちらかと言えば満足している」を選択された方（721人）の回答



理由として「地元のものへの安心感」を選択された方は 590 人、「味、鮮度、栄養などの品質」を選択された方は 398 人で、生鮮物と似た傾向が見られました。

② 「満足していない」、「どちらかといえば満足していない」を選択された方(136 人)の回答

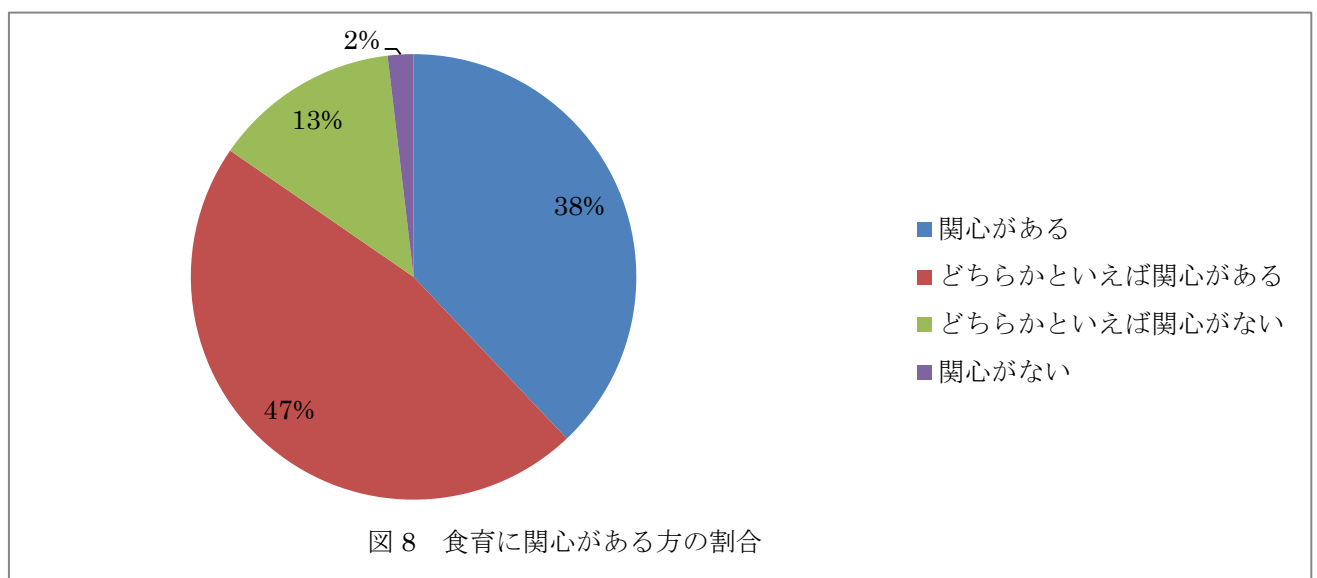


理由として「価格、またはお値打ち感」（に対して満足していない、どちらかといえば満足していない）を選択された方は 74 人、「入手しやすさ、種類など品揃え」（に対して満足していない、どちらかといえば満足していない）を選択された方は 69 人でした。また、「その他」で、「三重県産の加工品をあまり知らない」「入手できる場所が限られている」などの意見がありました。

Q6 食育について

「食育」についてお聞きします。

あなたは、「食育」に関心がありますか。それとも関心がありませんか。あてはまるものを一つ選んでください。



Q6,7 では「食育」に関連する内容について質問させていただきました。

Q6 で食育に「関心がある」、「どちらかといえば関心がある」と回答された方は合わせて 725 人 (84.6%) で、多くの方が食育に関心を持っていることがわかりました。

Q7 生活習慣病の予防や改善のための食生活について

あなたは、主食（ごはん、パン、麺類などの料理）、主菜（魚介類、肉類、卵類、大豆・大豆製品を主材料にした料理）副菜（野菜類、海藻類、きのこ類を主材料にした料理）の3つを組み合わせる食べることが、1日に2回以上あるのは週に何回ありますか？あてはまるものを1つ選んでください。

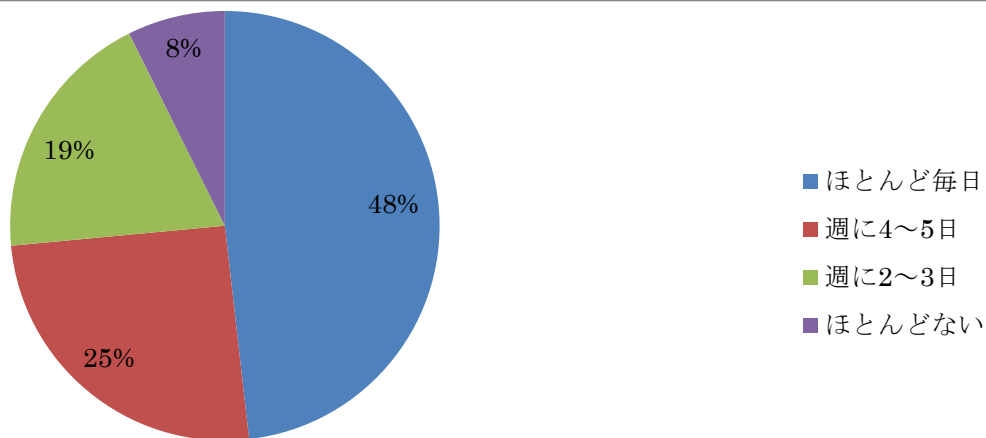


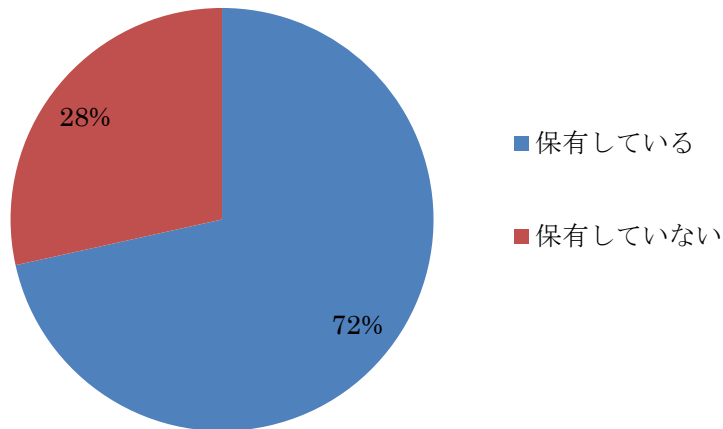
図9 「主食、主菜、副菜の3つを組み合わせる食べることが、1日に2回以上あるのは週に何回ありますか？」への回答割合

主食（ごはん、パン、麺類などの料理）、主菜（魚介類、肉類、卵類、大豆・大豆製品を主材料にした料理）副菜（野菜類、海藻類、きのこ類を主材料にした料理）の3つを組み合わせる食べることが、1日に2回以上あるのは週に何回ありますか？という質問に対して、最も多かったのは「ほとんど毎日」との回答で、48%、次いで多かったのが「週に4~5回」で25%でした。

Q8 自転車の保有について

あなたの世帯では、自転車を保有していますか。

Q8 自転車を保有する世帯の割合

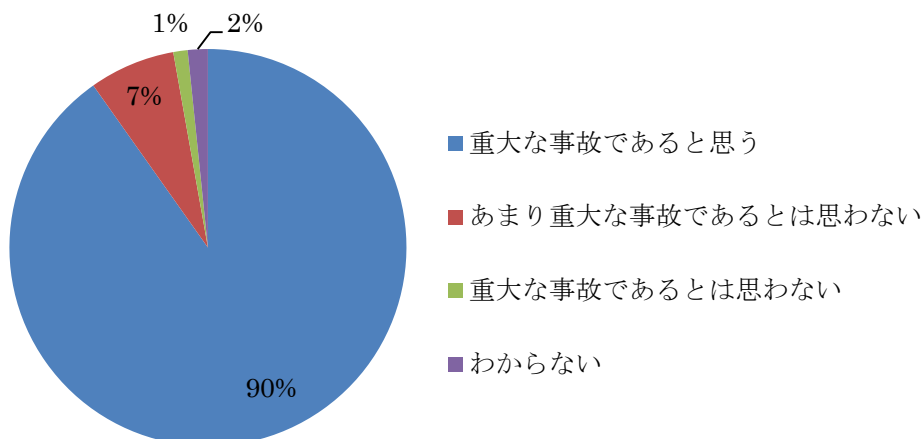


世帯で「自転車を保有している」方は、613名（71.5%）でした。

Q9 自転車の事故について

近年、交通事故のうち、「自転車対歩行者」、「自転車相互」など、自転車が当事者となった事故が増加傾向にあります。あなたは、こうした自転車が当事者となった交通事故について、どのように思いますか。あてはまるものを1つ選んでください。

Q9 自転車の交通事故に対する思いについて

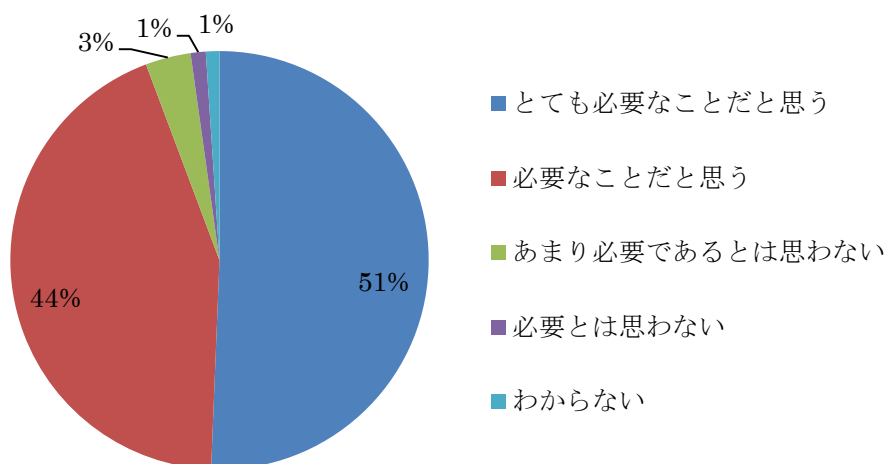


自転車が当事者となる交通事故は「重大な事故である」と回答された方は、773名（90.2%）でした。

Q10 自転車事故を補償する保険について

自転車乗車中の事故で、他人や他人の物に損害を与えた場合に、損害を補償する「自転車事故を補償する保険」があります。あなたは、この保険に加入することについて、どう思いますか。あてはまるものを1つ選んでください。

Q10 自転車事故を補償する保険が必要と思う割合



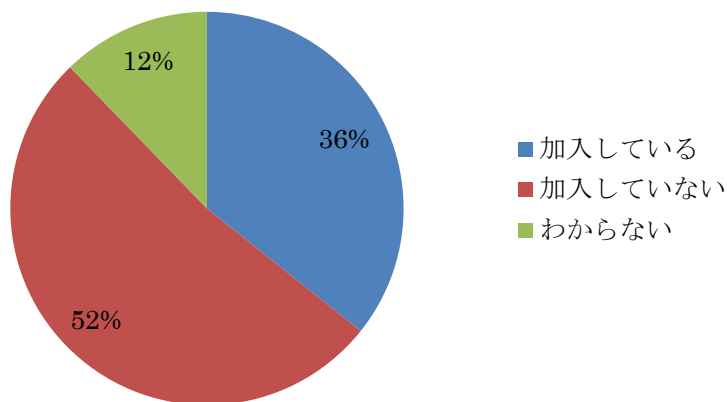
「自転車事故を補償する保険」が「とても必要と思う」または「必要と思う」と答えた方は 808 名 (94.3%) でした。

Q11 保険の加入について

あなたの世帯では、「自転車事故を補償する保険」に加入していますか。あてはまるものを1つ選んでください。

「わからない」を選んだ方は、Q15へお進みください。

Q11 保険に加入している人の割合

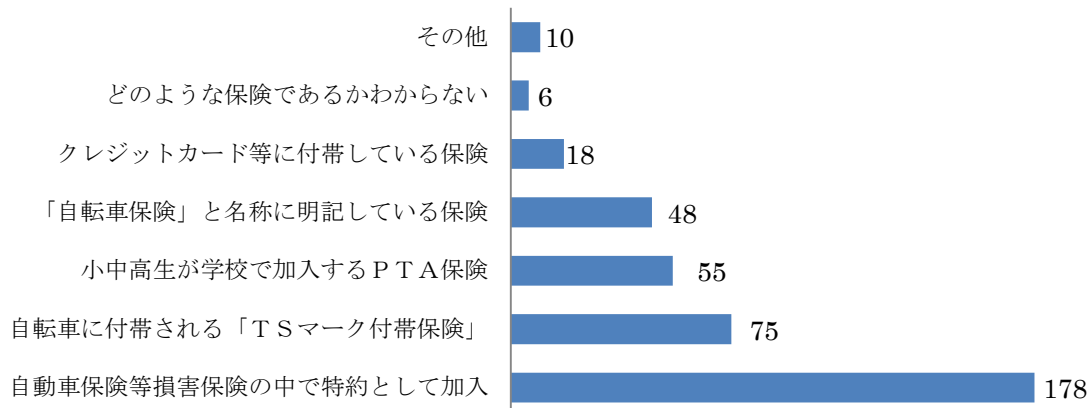


ご自分または世帯で、「自転車保険に加入している」と答えた方は、306 名 (35.7%) でした。

Q12 保険の種類について

Q11で「加入している」とお答えいただいた方にお聞きします。あなたの世帯で加入している保険は、次のうちどれですか。あてはまるものをすべて選んでください。
ご回答後は、Q15へお進みください。

Q12 加入してる保険の種類について

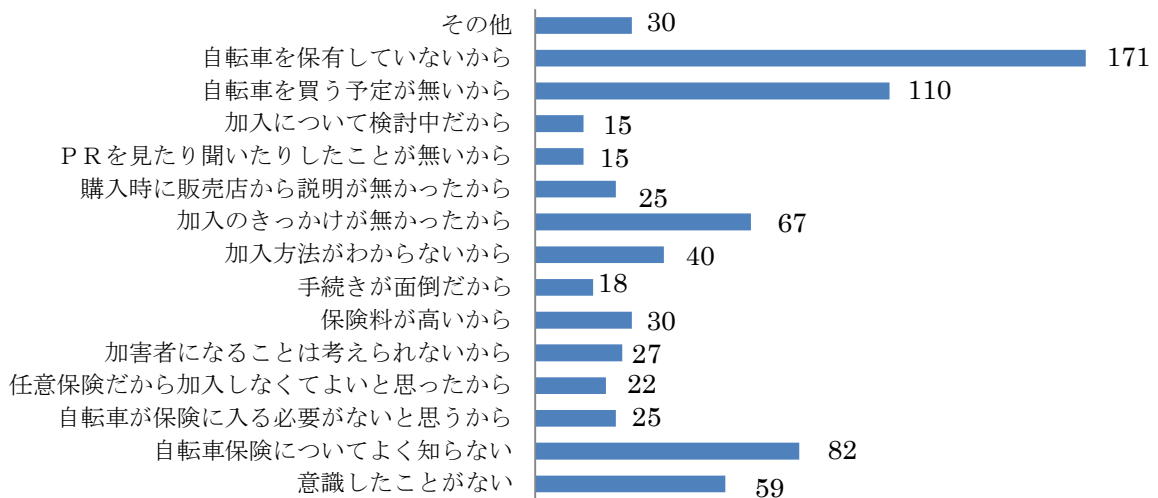


「自転車事故を補償する保険」のうち一番加入が多かったのは、「自動車保険、火災保険などの損害保険の中で、特約として付帯している保険」に加入されている方が178名と最多でした。

Q13 保険に加入していない理由について

Q11で「加入していない」とお答えいただいた方にお聞きします。加入していない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

Q13 保険に加入しない理由について

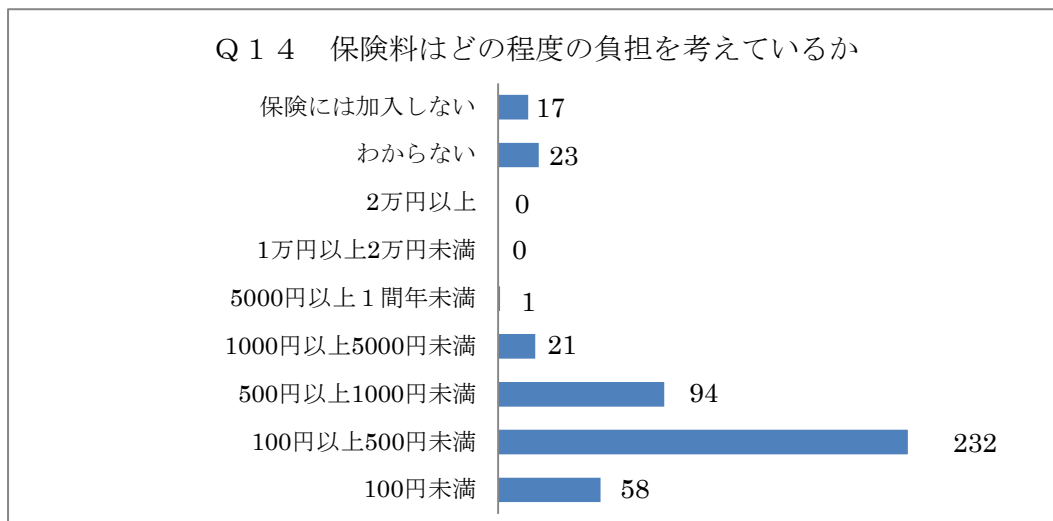


「自転車保険」に加入していない理由として、「自転車保有していない」または「自転車を買う予定が

ない」以外の理由で、一番多いのが「自転車保険についてよく知らなかった」と答えた方が 82 名で、次いで「加入のきっかけが無かったから」が 67 名となっています。

Q14 保険料の負担について

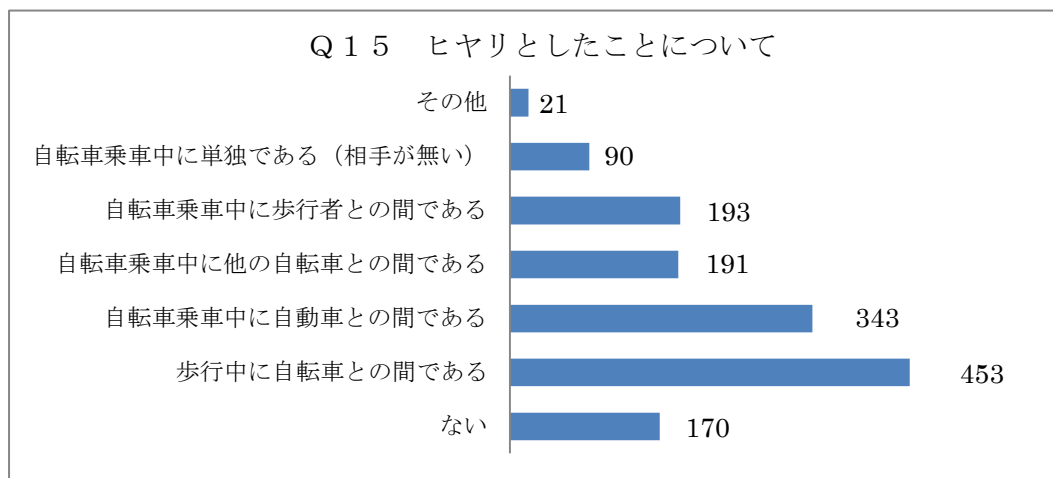
Q11で「加入していない」とお答えいただいた方にお聞きします。仮に自転車保険に加入するとした場合、1台あたりの保険料はどの程度の負担を考えますか。あてはまるものを1つ選んでください。



「自転車保険に加入していない」方が仮に自転車保険に加入する場合の自転車1台あたりの負担額として、「100円以上500円未満」と答えた方が232名（52.0%）でした。

Q15 歩行中や自転車乗車中にヒヤリとしたことについて

あなたは、歩行中に自転車と、自転車乗車中に歩行者、他の自転車、自動車との間でヒヤリとしたことがありますか。あてはまるものをすべて選んでください。



「歩行中に自転車との間」でヒヤリとしたことがある方は、453名で一番多く、次いで「自転車乗車中に自動車との間」でヒヤリとしたことがある方が、343名でした。